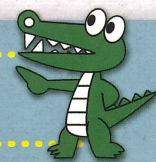


豊中市 TOYONAKA



人とつながり、未来を拓く「学びの循環都市」をめざして

◆大学との連携～サウンドスクール事業～

大阪音楽大学・大阪大学との連携により「本物」に触れる教育を推進しています。



◆小中学生理科展・サイエンスフェスティバル

児童・生徒の自由研究を展示し、優秀な作品には、名誉市民である故・南部陽一郎先生の名を冠した賞、阪大総合学術博物館長賞等を授与しています。また、市内の小・中学校や近隣の高校、大学等のサイエンス系クラブが活動の成果を紹介し体験型ブースを開く、サイエンスフェスティバルを実施しています。



◆「マチカネ先生塾」及び教員サポートシステム

教員をめざす学生には「マチカネ先生塾」で、経験の浅い教員には、経験豊富な育成支援員が授業力向上のサポートを行っています。

◆多文化共生

帰国・渡日や外国にルーツを持つ児童・生徒に対する様々な学習支援や居場所づくり等支援施策に取り組むとともに、互いに認め合い、尊重し合い、共に生きる多文化共生の視点での学びを進めています。また、ユネスコスクール参加校等は国内外の学校との協働授業に取り組んでいます。

★フレンドシップスクール・国内外学校間協働学習

「空港のある中核市 豊中」
世代と空間を超えた人とのつながり

豊能町 TOYONO



子どもがキラリ輝くまち「豊能」

豊かな自然に囲まれ、地域の温かなぬくもりの中で、のびのび育つ子どもたち。
「人とみどりが輝くまち とよの」をスローガンに
教育・子育てのまちづくりを進めています。

◆保幼・小・中で連携し、一貫した教育を推進しています。

中学校区で連携し、15年間の連続した育ちの保証をめざして取り組んでいます。

◆子どもが生き生きと輝く学校づくりをめざし、どの子もわかる授業づくりを進めています。

各校で、創意工夫をした学力向上プランを掲げ、ユニバーサルデザインの授業づくりを進めています。

◆読書大好き子あふれるまちをめざし、子どもの読書活動を推進しています。

学校図書館司書を全小・中学校に配置し、朝読書や「本のソムリエ」認定講習会などを実施し、読書活動の推進をしています。



池田市 IKEDA



「教育日本一のまち池田」をめざし、学びつづけ、ともに生きる、いけだっ子を育てています！

キーワードは“つながる”これが「教育日本一のまち池田」のめざす姿です。

◆保幼・小・中がつながる

- ・中学校区を学園と呼び、全学園で保幼小連携、小中一貫教育の推進で、一貫した教育を展開しています。
- ・連合音楽会・クラブ音楽発表会など、9年間を通しての音楽活動が充実しています。
- ・小・中学校連続した「英語教育」を実施しています。
- ・地域学習「いけだ学」を推進するために、『ふくまるかるた』、『ふくまるかるたハンドブック』、『「いけだ学」ハンドブック」を配付しています。
- ・9年間を見据え、自然学舎や臨海学舎等の特色ある自然体験学習を実施しています。
- ・各校のニーズに応じて、教員や専門家を派遣しています。
- ・支援教育体制の充実に向けて、小・中学校だけでなく、幼稚園の通級指導教室を開設しています。



◆地域社会とつながる

- ・外部機関と連携・協力した「科学・情報の時間」を実施しています。
- ・学校・家庭・地域が協働し、子どもたちがいきいきと活動できる教育コミュニティづくりを推進しています。
- ・公設民営の塾「池田ふくまるはばたき塾」では、家庭学習や自習のサポートを行っています。



◆世界とつながる

- ・毎年、オーストラリアのシドニー市・姉妹都市ローンセストン市への教員の語学研修を実施しています。

池田市では、「学び、つながる」教員を求めています。
「学びつづけ、ともに生きる池田の子ども」を一緒に育てましょう！！

大阪府豊能地区とは

大阪府豊能地区は、大阪府の北西に位置し、大阪国際空港があり、JR新大阪駅に近接する成熟した都市部や、季節ごとにさまざまな表情を見せる魅力的な自然を持った豊かな教育環境を誇る地域です。

豊能地区3市2町(豊中市・池田市・箕面市・豊能町・能勢町)は、政令指定都市以外では全国で初めてとなる、市・町による教員採用選考を実施しています。この地域における教員を志す方の応募をお待ちしています。



選考校種等	小学校・中学校・養護教諭 ※小学校と中学校を併願することができます。
出願期間	平成29年(2017年) 4月3日(月)～5月26日(金)
出願先	インターネットによる出願: http://toyono-jinikyo.com/ 郵送による出願: 大阪府豊能地区教職員人事協議会 〒561-8501 豊中市中桜塚3丁目1番1号(豊中市役所内)

※詳しくは「平成30年度(2018年度)大阪府豊能地区公立小・中学校教員採用選考テスト受験案内」又は、大阪府豊能地区教職員人事協議会ホームページをご覧ください。

箕面市 MINOH



豊かな「育ち」と確かな「学び」を育む学校づくり

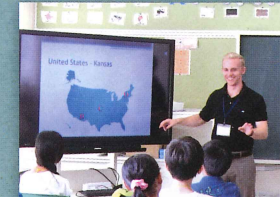
自分に自信と誇りを持ち、箕面を愛し、夢や希望を持って
ともに社会を生きる「みのおっ子」を育みます。

◆箕面子どもステップアップ調査(箕面学力・体力・生活状況総合調査)

毎年、子どもたち一人ひとりの学力・体力・生活の状況を把握し、9年間を通して継続的に子どもの育成を進めています。

◆英語教育の推進

全小・中学校に外国人英語指導助手を配置し、小学1年生から中学3年生までの全学年で毎日英語の授業を実施しています。



◆「箕面の授業の基本」で指導のスタイルを確立

箕面版・授業の手引きを活用することで、すべての先生が子ども主体の課題解決型授業を展開しています。

◆ICTを活用した授業づくり

全小・中学校に電子黒板を導入するなど、ICTを活用した分かりやすい授業づくりを進めています。



◆小中一貫教育の推進

施設一体型小中一貫校や全中学校区で、小・中学校9年間を見通した教育を推進しています。

◆充実した初任者サポート体制

教育のエキスパート「教育専門員」を配置し、初任者サポートを充実させています。

能勢町 NOSE



大阪のてっぺん 能勢のフィールドは学びの場

能勢の自然環境を活かした、17haの広大な敷地に
「能勢ささゆり学園」が開校しました！
能勢のフィールドは学びの場！学校、家庭、地域、行政が一体となって
「能勢でしかできない教育」を展開します。

◆新たな教育システム導入

小・中学校9年間一貫した教育で、「社会で生き抜く力」を育みます。

◆グローバル能勢

「わが町 能勢」を学ぶ地域体験型学習を実施しています。

◆グローバル英語

小学1年生から英語を学び、実践力を養っています。

◆アフタースクール

ICTを活用した自立学習を実施しています。放課後学習のスタッフを配置し、自立学習習慣の定着を図っています。

是非、一緒に素晴らしい教育を創造し、
「自分が好き！仲間と共に！能勢が好き！夢がいっぱい！」の
スローガンのもと能勢の子どもたちと一緒に育てましょう！

